



金井小学校 生活スタンダード



学校生活指導

○朝の時間

- ・登校したらかかとを揃えて靴箱に入れさせる。傘も整頓して入れさせる。
- ・毎日呼名して出席を取り、児童の様子をよく見る。名札も付けさせる。
- ・その日の欠席は、出欠調べに記入し、朝のうちに職員室前に持って行く。また出席状況を出席簿に記入する。
- ・朝学習の時間は教室で指導する。

○教室移動

- ・専科やその他の教室移動には出席簿とともに児童を引率する。
- ・教室で2列で整列し、右側を静かに歩かせる。

○休み時間

- ・休み時間は原則として外遊びをさせる。係・委員会の仕事等で残る場合は必ず担任に報告させる。
- ・休み時間に誰もいない教室には入らせない。
- ・校庭に出る時には、上履きのかかとをそろえて靴箱に入れるようにさせる。
- ・始業5分前に、遊びをやめて教室に戻り次の授業の準備をさせる。

○給食

- ・給食準備中は手をよく洗わせ、席につかせる。給食時間は指導の時間である。
- ・給食のワゴン各階の配膳室まで付き添い、食缶などに注意して児童と一緒に運ぶ。
- ・できるだけ残食が出ないように指導する。
- ・給食放送中は静かに放送を聞かせる。
- ・**配膳台**は準備と片付けのときにふきんで拭かせる。
- ・給食白衣を着たままトイレには行かせない。

○清掃

- ・清掃の開始時刻、終了時刻を守らせる。
- ・出張清掃のある場合は全ての場所の確認をする。
- ・清掃用具は大切に使い、片付けをきちんとさせる。
- ・清掃は5分前には終わり、残りの時間は点検をさせる。
- ・むだ話をせずに、集中して清掃をする。

○下校指導

- ・最終下校時刻の15時45分には校門を出られるように下校させる。
- ・補習等で残す場合にも下校時刻は守る。下校時刻を過ぎても残る場合には、職員室に連絡し、必ず下校まで確認する。

学習規律・環境・あいさつ

○学習規律

- ・授業の開始までに次時の準備を机の上に出し、授業にのぞめるようにする。
- ・授業の始めと終わりには、あいさつをする。（「これから○時間目の学習を始めます」等）
- ・話を聞くとときには「目と耳と心で聴く」ということを指導し、姿勢を正し、話し手をよく見て「聴く」ことを指導する。
- ・発表の時には、名前を呼ばれたら返事をし、はじめから終わりまできちんと話せるように指導する。（「はい・立つ・です」の活用）
- ・「声のものさし」を活用し、声の大きさの調節を指導する。
- ・教室内で上着（ジャンパー等）は脱がせる。
- ・体育の時間は服装の約束を守らせる。（紅白帽・上着・タイツははかないなど）

○学習環境（持ち物の原則：学習に関係のない物は持って来ない。）

- ・筆箱の中には、学年の実態に応じて必要な物だけを入れる。下敷きを使わせる。（鉛筆 赤ペンまたは赤鉛筆 消しゴム 定規）その他の物は学年で統一させる。
- ・道具箱を定期的に点検させ、必要な物が入っているか、不要なものが入っていないかを確認する。また、持ち物には必ず記名させる。
- ・ランドセル・筆箱などにキーホルダー等はつけさせない。
- ・忘れ物をしないように、授業で必要な物の事前の連絡や確認をする。
- ・教室の掲示物に配慮し、学習の過程が分かり、児童の励みになるような物にする。
- ・ロッカーやフックを整理し、安全で使いやすい状態にする。
- ・教室を整理整頓する。
- ・教室や廊下にもものやゴミが落ちていないようにする。
- ・持ち物には記名させる。

○あいさつ・礼儀を大切にする。

- ・職員室に入る時はノックをし、ドアの所で「失礼します、○年○組の◇◇です。」と正しい言葉遣いで用件を伝えることを指導する。
- ・登下校時のあいさつとともに、廊下や階段で教員やお客様や友達どうしても会釈やあいさつができるように指導する。

★あたたかく
かしこく
たくましく

